

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

1	所管室課	教育総務室	事業名	中学校管理事業
事業概要				
中学校管理				
活動実績				
学校教育環境の整備のため、各中学校に学校サポートスタッフ(会計年度任用職員)を1名配置している。令和2年度は府補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策として、学校サポートスタッフによる消毒業務を実施した。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	17,721	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
		一般財源の比率(%)	94.4	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		各学校での業務量に比して、現在の配置で対応しているのか適切な評価を行うことが課題である。		
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				
今後も引き続き、教育環境の充実に努める。				

2	所管室課	学校管理課	事業名	中学校管理事業
事業概要				
中学校管理				
活動実績				
建築後20年を経過した市立中学校舎の年次的大規模改造工事に係る教室の内装工事に伴い、スケールロッカーや保管庫等の備品を更新した。理科教育振興法に基づく国庫補助制度を活用し、実験器具や計量器等の理科教材を整備した。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	426,439	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		一般財源の比率(%)	87.4	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		購入備品の納期を教室の内装工事の工程と合わせる必要があるため、工事を所管する資産経営室と連携し、適切な備品の購入に努める必要がある。理科教育設備整備費等補助金は国の補助率が1/2であり、市負担分が必要となることから、限られた予算を効果的に執行し、引き続き学校現場に応じた整備を進める必要がある。		
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				
今後も引き続き、教育環境の充実に努める。				

3	所管室課	学校管理課	事業名	中学校運営事業
事業概要				
中学校教師用教科書等配付				
活動実績				
【中学校卒業記念品配付の廃止による縮小】授業に必要な教師用教科書及び指導書等を購入し、全市立中学校に配付することで、充実した教育環境を整備した。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	1,214	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		教科書改定に伴い、教科書及び指導書を一新するため、年度によっては購入経費が多額となる。教育環境を維持しつつ、購入必要数を精査し、経費削減に努める必要がある。		
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				
今後も引き続き、教育環境の充実に努める。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

4	所管室課	学校管理課	事業名	中学校営繕事業
事業概要				
中学校一般営繕、中学校特別営繕				
活動実績				
経年劣化が進む学校施設の修繕、保守点検、補修工事、設計委託等を行った。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	173,917	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 今後も引き続き、教育環境の充実に努める。
		一般財源の比率 (%)	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 学校からの要望に基づき、緊急を要する施設の不具合について修繕対応を行うとともに、設備機器の保守点検や施設の定期点検等を行い、児童が安心して学習できる環境を整えていく必要がある。施設の長寿命化や機能の維持、向上を図るために継続して取組む必要がある。		

5	所管室課	学校管理課	事業名	中学校改修事業
事業概要				
中学校外壁等改修、中学校校舎大規模改造、中学校屋内運動場大規模改造、中学校トイレ施設整備、中学校過大校等対策、普通教室空調設備増設設置、特別教室空調設備設置				
活動実績				
(繰越分)中学校校舎大規模改造事業等 1,441,488千円				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	69,554	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 今後も引き続き、教育環境の充実に努める。
		一般財源の比率 (%)	85.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 施設の長寿命化や機能の維持、向上を図るために継続して取組む必要がある。		
(1)校舎大規模改造工事実施件数 平成30年度…4校 令和元年度…5校 令和2年度…4校 (2)屋内運動場大規模改造工事実施件数 平成30年度…2校 令和元年度…2校 令和2年度…2校 (3)トイレ施設整備工事実施件数 平成30年度…5校 令和元年度…3校 令和2年度…5校 施設の経年劣化が進み、安全面での不具合や学校運営上の支障が生じているため、公共施設最適化の考え方を踏まえ、施設の外壁、屋上防水、建具、内装等の改修工事を行った。				

6	所管室課	教育政策室	事業名	中学校改修事業
事業概要				
中学校過大校等対策				
活動実績				
開発等による人口流入に伴い生徒数が増加している地域について、中学校の教育環境の低下をまねかないよう、対応を行った。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	126,744	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 今後も引き続き、教育環境の充実に努める。
		一般財源の比率 (%)	59.6	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・教育環境の低下を招かないために必要な事業であるが、事業費が増大傾向にある。 ・他市状況等を踏まえながら手法の検討を進めている。		
(1)校舎増築に係る実施設計業務、工事監理業務、校舎増築工事等を実施した。 (2)軽量鉄骨造校舎のリースにより、普通教室を確保した。 (3)増学級に伴い、生徒用机・椅子等の消耗品や、シューズボックス等の備品を購入した。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

7	所管室課	保健給食室	事業名	中学校給食事業
事業概要				
中学校給食				
活動実績				
【中学校給食のあり方に関する検討会議実施による拡充】 学校給食法に基づき、衛生的に良好な調理及び安全衛生管理に基づいて、安全で衛生的かつ栄養バランスのとれた給食を選択デリバリー制で提供した。				
吹田市中学校給食費緊急支援事業補助金 コロナ禍のなか、市民生活を支える緊急的なアクションプランとして、給食費の半額を補助をした。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	137,109	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率（%）	57.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		吹田市中学校給食在り方検討会議でのまとめを受け、本市の状況に応じた全員喫食の方式等を検討していく必要がある。		継続
				全員喫食の実施に向けて取り組んでいく。

8	所管室課	学校教育室	事業名	中学校改修事業
事業概要				
中学校配慮を要する生徒に係る空調設備整備				
活動実績				
(1)中学校支援教室空調設備設置事業 配慮を要する生徒の教育環境・学習環境を整備するため、支援教室等に空調設備を設置した。 平成30年度…3校 令和元年度…4校 令和2年度…1校				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	2,074	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率（%）	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		・障がいの重度化・多様化、在籍数の増加による支援教室の増加が今後も予想される。		継続
				今後もニーズを適切に把握した上で、設置を進めていく。

9	所管室課	教育センター	事業名	中学校管理事業
事業概要				
中学校管理				
活動実績				
【新図書システム導入による拡充】 中学校管理事業 学校教育情報通信ネットワークに接続する、学校教育及び学校運営に必要な情報教育機器等の調達・整備を行った。令和2年度はGIGAスクール構想に係る児童・生徒1人1台端末を整備し、適切に運用するため校内LANや端末用充電保管庫の設置等を行った。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	601,650	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率（%）	19.9	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		ICTの活用は児童・生徒の興味や関心を高め、主体的、対話的で深い学びの実現に効果的である。GIGAスクール構想のもと、児童・生徒1人1台端末の整備と運用により、個別最適化された教育環境の提供に努めていく必要がある。		継続
				生徒一人ひとりに合った最適なICT教育を図るため今後も必要な経費となる。

上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名